

## 教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和2年2月17日(月)
招集の場所	議員控室
開会	午前9時35分
出席者	委員長 福田 淑子 副委員長 柳田 政喜 委員 村松 秀雄 委員 吉田 二郎 委員 平吹 俊雄 委員 手島 牧世 委員 藤田 洋一  議長 大橋 昭太郎
欠席者	委員 我妻 薫
職務のため出席した者の職氏名	事務局次長兼議事調査係長 高橋 美樹
協議事項	・調査研究テーマについて
その他	なし
閉会	午前10時56分

2号様式 協議の経過

	開会 午前9時35分
福田委員長	<p>皆さん、おはようございます。ただいまより、第2回教育、民生常任委員会を開きます。我妻委員は、体調不良のため欠席するとの連絡がございました。委員会は成立をいたしております。</p> <p>本日の会議事項は、調査研究テーマについてとしております。皆さんに考えてきていただきました研究テーマについて、お一人ずつ提案していただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、平吹委員からお願いします。</p>
平吹委員	<p>私はですね、今までに少子高齢とか子育てとか食生活や健康問題、いろいろとやってきました。一通りしたのかなと思います。そこで、何をやるのかなと思った時に、やはり、ごみが問題かなと思って、委員長にも2年かけてやったのだよと今言われましたけれど、ごみの排出量は当時よりは他の市町に比べれば少なくなっておりますが、まだまだ改善するところがあると思っております。それから、リサイクル率の向上ということで、これは前にやった時と変わらないというところです。ちなみに、29年度のデータがありますが、近々30年度の実績値が出るようだというので、あらためてその辺を再調査してもいいのではないかと思います。それで、29年度は35市町村の中で美里町が28位から17位に上がっていますが、リサイクル率につきましては35位、ラストですので、この辺はどうかと思ひまして提案しました。</p>
福田委員長	次に、村松委員お願いします。
村松委員	<p>私からは、2つ書きましたが1つ目はちょっと大きいので、小学校の統合問題についてはですね、これについては適当かどうかわからないので、とばしておきたいと思ひます。前も給食はやりましたが、栄養価とかね。もっと深く掘り下げてやったらいいのではないかと。残食が多いという事も、それは味もそうですが、使う食材、食材の単価もあると思ひます。そうすると、給食費にもはね返ってきますし、今は公会計になってはいますが、無償化の学校も現実にあるのを踏まえて、町でいくらプラスしたらどうなるのかと、食材費の単価を下げたおいしい、栄養価のある給食を考えた方がいいのではないかと思います。給食費は上がるというような昨年の動向でしたけれども、その上がる分を町が補助できるかできないかというところまで、掘り下げて話をしたらいいのではないかなというふうに思ひます。以上です。</p>
福田委員長	次に、手島委員お願いします。
手島委員	<p>私は、家庭教育全般なのですが、まずは子供の肥満とかそういったことを考えると、外遊びが減っていてゲームやスマホの時間がすごく長くなっているところでの、運動と食事のバランスとかそういった対策としてヘルシーおやつ教室などを行っているところがあって、子供の生活習慣</p>

	<p>対策というところでもう少し、PRしたり情報を流すだけではなくて確実に家庭教育に支援ができるような形がとれないかなと感じていました。その中で、家庭教育支援条例などを作って保護者やいろいろなところでアクセスしているようなところもありましたので、そういったことを考えてみてはどうかと思いました。それと同時に、子供の生活習慣対策としては社会教育もかかわってくるのですけれど、その中でも家庭教育というところに特化して考えてみたらどうかと思いました。以上です。</p>
福田委員長	次に、吉田委員お願いします。
吉田委員	<p>よろしくお願いします。私は、教育、民生常任委員会でいろいろと勉強をさせていただきました。給食とかごみ問題とか、あとは水道とかね、そういうのにかかわってきたものですから、今度は何がいいかなれば学力が、毎年4月に文科省で6年生と中学3年生に学力考査がありますけれども、昨年の11月に広報みさとに我が町と県の評価がでてきたのですよ。やっぱり、宮城県のレベルに達していないような、学力向上指導員と書いたのはその方々、まあ、すべては子供の、児童生徒なのでしょうけれども、せっかくだのに、もっとどうかなと思ってあえてそこに書きましたけれども、学力向上がいいのではないかなと思って提案させていただきました。以上です。</p>
福田委員長	次に、藤田委員お願いします。
藤田委員	<p>私は、ごみの問題は常任委員会でこれまでに長く取り組んでこられて、言うまでもないのですけれど、地区の中でいろいろとごみの関係で広域のごみ分別の表と日程表を渡されますが、意外と老人の方々と分からない方が多いのですということで、いろいろな物が混じって入ったり、これまでも指摘されていることですが、やはり分からない人が多いというのですね。ですから、そういうのを町のほうで機会があれば各行政区というか、各地区には衛生の担当もいるわけですから、その方々を通じて、ごみの分別の指導というのをやってもらいたいなという要望が以前にありましたので、またごみと言う方もいると思いますけれども、ごみの問題を取り上げさせていただきました。今までも加美町、色麻町といろいろ見えてきて、ごみの減量作戦ということで取り組んできて効果を上げているようですが、広域の負担金も相当に大きい金額ですから、もう少し改善すればもっとごみの減量にもつながるだろうし、ごみを出す人にきちんと分別する意識をさせるためには、ごみの分別方法を各行政区で実施してはどうかということで提案をさせていただきました。以上でございます。</p>
福田委員長	次に、柳田副委員長お願いします。
柳田副委員長	<p>私は、皆さんが書いた中に書き足しの形で書かせてもらいました。子供の貧困対策の部分に子供食堂ということで書きました。これは、美里ひまわり食堂というのがありまして、月に1回、第1金曜日に子供が百円、その保護者が3百円で食事を提供しています。NPO法人のほうでやってい</p>

	<p>まして、駅東のコミュニティセンター内で行われているのですかね。今、子供が親の都合で結構、栄養価の高い食事が摂りづらい、偏った食事になりやすいということで、もしくは子供がコンビニで済ませるということもあるみたいなので、そういうことに対応するように全国的に子供食堂が流行っているところがございます。美里町は1カ所、大崎市は2カ所あるみたいですが、月1回ではやはり意味がないのかなと。こういうのがNPOで始まっているのであれば、実施団体ができているのであれば、町のほうで手厚く保護してこれを広げていけるようにしたらいいのかなと思いました。ただ、こういうものはそこに行っているというだけで、やはりちょっと差別化される部分もでてくると思いますので、そういうのに対応するには親子料理教室という形で、家庭での栄養の摂り方を指導してくれるのもいいのではないかなという考えで、そこに親子教室などという形で追加させていただきました。</p> <p>それから、もう一つプラスアルファで書き加えましたのが、放課後児童ということなのですが、私の場合は放課後教室という形なのですが、先ほど皆さんの意見に学力の低下というのが目立っているところがございます。放課後教室を各地で開いているところがございますので、頻繁に開くような形にできないのかなと。それで、この放課後教室と先ほど言った子供食堂のドッキングといいますか、同時提供ができないのかなと思いましたので、この2ケースを合体させた形でできないかなということで提案させていただきます。以上です。</p>
<p>福田委員長</p>	<p>それでは、私の意見ですけれども、1つ目は学校給食です。やはり、残食が多いということもあったので、どうすれば解決できるのかということがきっかけでした。学校給食で地場産品を使用している比率は、美里町は49.2%というかなり高い数字で県内では第2位です。それで、地場産品は多く使われていることは分かりましたけれど、幼稚園の弁当に関しては地場産品のほうは進んでいないと状況にありました。</p> <p>それから、2つ目は空き地対策ですけれども、空き家対策については町で条例化をして取り組んでおりますが、空き地についてなかなか解消できないとか、どんどん増えているので空き地対策はどうかなと思いました。</p> <p>それから、子供の貧困対策ですけれども、子供の貧困対策大綱というものを国からは作りなさいと言われておりますけれども、県内で策定したのが仙台市と柴田町のみです。美里町では子供の貧困の状況は調査が終わっております。しかし、その対策がどうなっているのかはまだ示されていないので、常任委員会で取り組んではどうかなと思いました。</p> <p>それから、ジェンダー平等ですけれども、LGBTという差別禁止の条例を自治体独自で作っているところ、同性のパートナーシップの制度は全国で26自治体が作っております。生まれながらにして男、女と分けられて、自治体はほぼ男性、女性、どうしても男尊女卑の男女という形に今はなっておりますけれども、いろいろな申請をする時に性別に丸をつけるとこ</p>

	<p>るを外すとかね、性に悩んでいる人、特に学校の子供たちで、自分は体が男であるけれど気持ちは女であると、更衣室とかトイレとかかなり苦痛になってくる、20年くらい前に金八先生でも取り上げたかな。それが今、全国、世界でも大きな問題になっております。ジェンダー平等については国際的な問題としてやっておりますので、特にLGBT、差別禁止条例は10自治体、同性のパートナーシップ制度は26自治体で条例化して取り組んでいるという実態があります。</p> <p>それから、公営墓地ですけれど、代々受け継がれているお墓を守るといふ方と、核家族化になってこれからお墓を設けなくてはならないけれど、後継ぎがない。お墓を求めたいけれども、今までのようなお墓でなくて、樹木とかそういうものを公営でやっている自治体がありました。お墓事情はうちのまわりの人たちもこれからお墓を用意する人がかなり多くて、もう樹木にしたという、かなり悩んでいる方がおりました。法名代が高くて法名はいらないからお墓だけは欲しいということで、樹木に応募した人もすでにおりますし、公営で何とかならないかという相談も実際に受けております。</p> <p>それから、子供の体力なのですけれども、我妻委員から子供の体力と放課後児童についての提案を、電話で受けております。子供の体力が低下しております、どのようにかして体力を増進させていきたい。そのためにも、学校の放課後の学校開放、土日に開放していませんので、そういうところをもう少し充実したらどうかというお話しを受けております。以上が、皆さんから出された案でございます。（「ちょっとだけ」の声あり）</p> <p>平吹委員。</p>
平吹委員	<p>さっきのごみの総排出量ですが間違えまして、29年の数値で美里町は生活系と事業系がありまして、生活系が33位、事業系が17位ということで平均して28位になっております。そんなに変わらないということのようですね。以上です。</p>
福田委員長	<p>それでは、休憩いたします。</p>
	<p>休憩 午前 9時53分 再開 午前10時48分</p>
福田委員長	<p>再開いたします。</p> <p>委員全員出席ですので、委員会は成立いたしております。議長に出席をいただいております。</p> <p>皆さんからいろいろと提案がありました。その中で、学校給食、子供の体力、生活困難を抱えるなど子供に対する生活支援が充実することが必要だということで、「子供への生活支援の充実について」を研究テーマにしたいと思います。その中には、学校給食による食育の推進、子供食堂、開設されておりますけれども、その推進、それから、子供たちの体力、子供の放課後の生活、さらには子供の貧困に対する計画なども一緒に考えてい</p>

	<p>きたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。(「はい」の声あり)そのように決定をいたします。取り組む時期につきまして、今年と来年が最後の任期になります。来年の早い時期までに報告書を提出しなければならないということもありますので、来年9月までの取り組みとしたいと思いますけれど、いかがでしょうか。(「はい」の声あり)取り組み期間は今年と来年の2年にかけて取り組むこととして、よろしいですか。(「はい」の声あり)そのように決定いたします。</p> <p>本日はこれで終わりますので、次回の日程を決めたいと思います。暫時、休憩いたします。</p>
	<p>休憩 午前10時50分 再開 午前10時55分</p>
福田委員長	<p>それでは、再開いたします。</p> <p>次回は4月6日の月曜日、9時半から常任委員会を開きます。次回は、視察地も含めて内容を決めて審議をしたいと思います。皆さんからほかにありませんか。ないようですので、これで会議を終わります。</p> <p>副委員長、あいさつをお願いいたします。</p>
柳田副委員長	<p>本日はお疲れさまでございました。今回は新しいメンバーでこれからの2年間は新しいテーマも決まりましたので、これに向かって皆さんでいろいろと頑張ってもらいたいと思います。ぜひ、皆さんからの積極的な発言をいただきながら、皆さんで検討して、よりよい研究をしていきたいと思っておりますので、今後とも御協力をよろしくをお願いいたします。本日はどうも御苦労さまでした。</p>
	<p>閉会 午前10時56分</p>